

特許協力条約

発信人 日本国特許庁（国際予備審査機関）

代理人
森下 賢樹

様

あて名
〒150-0021
日本国東京都渋谷区恵比寿西2-11-12

PCT

特許性に関する国際予備報告（特許協力条約第二章）の
送付の通知書

（法施行規則第57条）
〔PCT規則71.1〕

発送日
（日.月.年） 21.02.2006

出願人又は代理人
の書類記号 SC03030W001

重要な通知

国際出願番号
PCT/J P 2004/015616

国際出願日
（日.月.年） 21.10.2004

優先日
（日.月.年） 21.10.2003

出願人（氏名又は名称）
株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント

1. 国際予備審査機関は、この国際出願に関して特許性に関する国際予備報告及び付属書類が作成されている場合には、それらをこの送付書とともに送付することを、出願人に通知する。
2. 国際予備報告及び付属書類が作成されている場合には、すべての選択官庁に通知するために、それらの写しを国際事務局に送付する。
3. 選択官庁から要求があったときは、国際事務局は国際予備報告（付属書類を除く）の英語の翻訳文を作成し、それをその選択官庁に送付する。
4. 注 意

出願人は、各選択官庁に対し優先日から30月以内に（官庁によってはもっと遅く）所定の手続（翻訳文の提出及び国内手数料の支払い）をしなければならない（PCT39条（1））（様式PCT/IB/301とともに国際事務局から送付された注を参照）。

国際出願の翻訳文が選択官庁に提出された場合には、その翻訳文は、特許性に関する国際予備報告の付属書類の翻訳文を含まなければならない。この翻訳文を作成し、関係する選択官庁に直接送付するのは出願人の責任である。

選択官庁が適用する期間及び要件の詳細については、PCT出願人の手引き第Ⅱ巻を参照すること。

出願人はPCT第33条(5)に注意する。すなわち、PCT第33条(2)から(4)までに規定する新規性、進歩性及び産業上利用可能性の基準は国際予備審査にのみ用いるものであり、締約国は、請求の範囲に記載されている発明が自国において特許を受けることができる発明であるかどうかを決定するに当たっては、追加の又は異なる基準を適用することができる（PCT第27条(5)も併せて参照）。そのような追加の基準は、例えば、実施可能要件や特許請求の範囲の明確性又は裏付け要件を、特許要件から免除することも含む。

名称及びあて名
日本国特許庁（IPEA/J P）
郵便番号100-8915
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

権限のある職員

特 許 庁 長 官

電話番号 03-3581-1101 内線 3521

5 E 9 7 4 1

様式PCT/IPEA/416（2004年1月）

添付用紙の注意書きを参照

注 意

1. 文献の写しの請求について

国際予備審査報告に記載された文献であって国際調査報告に記載されていない文献の複写

特許庁にこれらの引用文献の写しを請求することもできますが、独立行政法人工業所有権情報・研修館（特許庁庁舎 2 階）で公報類の閲覧・複写および公報以外の文献複写等の取り扱いをしています。

〔担当及び照会先〕

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3 丁目 4 番 3 号（特許庁庁舎 2 階）

独立行政法人工業所有権情報・研修館

【公報類】 閲覧部 TEL 03-3581-1101 内線3811～2

【公報以外】 資料部 TEL 03-3581-1101 内線3831～3

また、（財）日本特許情報機構でも取り扱いをしています。

これらの引用文献の複写を請求する場合は下記の点に注意してください。

〔申込方法〕

（1）特許（実用新案・意匠）公報については、下記の点を明記してください。

○特許・実用新案及び意匠の種類

○出願公告又は出願公開の年次及び番号（又は特許番号、登録番号）

○必要部数

（2）公報以外の文献の場合は、下記の点に注意してください。

○国際予備審査報告の写しを添付してください（返却します）。

〔申込み及び照会先〕

〒135-0016 東京都江東区東陽 4-1-7 佐藤ビル

財団法人 日本特許情報機構 情報処理部業務課

TEL 03-3508-2313

注） 特許庁に対して文献の写しの請求をすることができる期間は、国際出願日から 7 年です。

2. 各選択官庁に対し、国際出願の写し（既に国際事務局から送達されている場合は除く）及びその所定の翻訳文を提出し、国内手数料を支払うことが必要となります。その期限については各国ごとに異なりますので注意してください。（条約第22条、第39条及び第64条(2)(a)(i)参照）

明細書

電子装置および電子装置の制御方法

技術分野

[0001] 本発明は電子装置に関し、特に電池駆動される電子装置および電子装置の制御方法に関する。

背景技術

[0002] 近年、ゲームの実行や映像コンテンツ等の視聴が可能な携帯型の電子装置が普及している。これらの電子装置には、据置型の装置に遜色ないほどの高い性能を備えるものもあり、ユーザは多種多様なゲームやコンテンツを楽しむことができる。

発明の開示

発明が解決しようとする課題

[0003] このような電子装置で、電池駆動時間は重要な性能ファクタである。せっかくコンテンツその他のソフトウェアが充実しても、電池駆動時間が十分でないと、ユーザのフラストレーションは高まらざるを得ない。

課題を解決するための手段

[0004] したがって、本発明の目的は、電池駆動時間を延ばすことの可能な電子装置の提供にある。従来、いわゆるパワーマネジメントという技術は知られているが、本発明は、よりユーザの使用状況に応じた制御が可能な電子装置を提供する。この目的のために本発明の電子装置は、電池の残量に応じて処理の負荷を調整するものである。

[0005] 本発明のある態様は電子装置に関する。この電子装置は、電池によって駆動される電子装置であって、画像の描画処理を行う描画部と、前記電池の残量を検出する監視部と、前記監視部によって検出された電池の残量に応じ、前記描画部における描画の空間的な詳細度を異ならせる措置を実行することにより前記描画部における描画処理の負荷を調整する調整部と、を備えることを特徴とする。

[0006] なお、以上の構成要素の任意の組み合わせ、本発明の表現を方法、装置、システム、記録媒体、コンピュータプログラムなどの間で変換したものもまた、本

発明の態様として有効である。

発明の効果

請求の範囲

- [1] (補正後) 電池によって駆動される電子装置において、
画像の描画処理を行う描画部と、
前記電池の残量を検出する監視部と、
前記監視部によって検出された電池の残量に応じ、前記描画部における描画の空間的な詳細度を異ならせる措置を実行することにより、前記描画部における描画処理の負荷を調整する調整部と、
を備えたことを特徴とする電子装置。
- [2] (削除)
- [3] (削除)
- [4] (削除)
- [5] (削除)
- [6] (削除)
- [7] (削除)
- [8] (削除)
- [9] (補正後) 電池によって駆動される電子装置に備えられたコンピュータによって実現されるコンピュータプログラムにおいて、
画像の描画を行う機能と、
前記電子装置の電池の残量を検出する機能と、
前記検出された電池の残量に応じ、前記描画の空間的な詳細度を異ならせる措置を実行することにより前記描画の処理の負荷を調整する機能と、
を前記コンピュータに実現させることを特徴とするコンピュータプログラム。
- [10] (補正後) 請求項9に記載のコンピュータプログラムにおいて、前記電池の残量に加え、前記電子装置が実行するゲームの終了に至るプロセスに対する進捗割合に応じ、前記描画の処理の負荷を調整する複数の措置を組み合わせる段階的に実行する機能をコンピュータに実現させることを特徴とするコンピュータプログラム。

- [1 1] (削除)
- [1 2] (補正後) 電池によって駆動される電子装置に備えられた記憶媒体において、
画像の描画を行う機能と、
前記電子装置の電池の残量を検出する機能と、
前記検出された電池の残量に応じ、前記描画の空間的な詳細度を異ならせる措置を実行することにより前記描画の処理の負荷を調整する機能と、
をコンピュータに実現させることを特徴とするコンピュータプログラムを記憶した記憶媒体。
- [1 3] (補正後) 画像の描画を行う電子装置の制御方法であって、
前記電子装置の電池の残量を検出するステップと、
前記検出された電池の残量に応じ、前記描画の空間的な詳細度を異ならせる措置を実行することにより前記描画の処理の負荷を調整するステップと、
を含むことを特徴とする電子装置の制御方法。
- [1 4] (追加) 請求項 1 に記載の電子装置において、前記調整部は、前記電池の残量に加え、前記電子装置が実行するゲームの終了に至るプロセスに対する進捗割合に応じ、前記描画処理の負荷を調整する複数の措置を組み合わせて段階的に実行することを特徴とする電子装置。
- [1 5] (追加) 請求項 1 に記載の電子装置において、前記調整部は、前記検出された電池の残量が所定のしきい値を下回ったとき、前記画像の LOD (Level of Details) の詳細度を下げることにより、前記描画処理の負荷を軽減することを特徴とする電子装置。
- [1 6] (追加) 請求項 1 に記載の電子装置において、前記調整部は、前記検出された電池の残量が所定のしきい値を下回ったとき、前記画像に含まれるポリゴン数を減らすことにより前記描画処理の負荷を軽減することを特徴とする電子装置。
- [1 7] (追加) 請求項 1 に記載の電子装置において、前記調整部は、前記検出された電池の残量が所定のしきい値を下回ったとき、前記画像における曲面表現を簡素化することにより、前記描画処理の負荷を軽減することを特徴とする電子装置。

装置。

- [18] (追加) 請求項1に記載の電子装置において、前記調整部は、前記検出された電池の残量が所定のしきい値を下回ったとき、前記画像に含まれるエフェクトの数を減らすことにより、前記描画処理の負荷を軽減することを特徴とする電子装置。
- [19] (追加) 請求項1に記載の電子装置において、前記調整部は、前記検出された電池の残量が所定のしきい値を下回ったとき、ビューボリュームの遠方平面を視点に近づけることにより前記画像に含まれるオブジェクトの数を減らし、前記描画処理の負荷を軽減することを特徴とする電子装置。
- [20] (追加) 請求項1に記載の電子装置において、前記調整部は、前記検出された電池の残量が所定のしきい値を下回ったとき、前記画像に含まれるオブジェクトの少なくとも一部を隠蔽することにより前記描画処理の負荷を軽減することを特徴とする電子装置。
- [21] (追加) 請求項1に記載の電子装置において、前記調整部は、前記検出された電池の残量が所定のしきい値を下回ったとき、前記画像の空間の次数を下げることにより前記描画処理の負荷を軽減することを特徴とする電子装置。
- [22] (追加) 請求項1に記載の電子装置において、前記調整部は、前記検出された電池の残量が所定のしきい値を下回ったとき、前記描画部におけるシェーディング処理を制限することにより前記描画処理の負荷を軽減することを特徴とする電子装置。
- [23] (追加) 電池によって駆動される電子装置において、
画像の描画処理を行う描画部と、
前記電池の残量を検出する監視部と、
前記監視部によって検出された電池の残量に応じ、前記画像に含まれるオブジェクトの動作を異ならせることにより、前記描画部における描画処理の負荷を調整する調整部と、
を備えたことを特徴とする電子装置。
- [24] (追加) 電池によって駆動される電子装置において、
I/O系のサポートを制御する制御部と、

前記電池の残量を検出する監視部と、
前記監視部によって検出された電池の残量が所定のしきい値を下回ったとき、
前記 I / O 系のサポートの処理を制限することにより、前記制御部における処
理の負荷を軽減する調整部と、
を備えたことを特徴とする電子装置。